

50

周年式典

Anniversary

第一電建株式会社
DAIICHI DENKEN



まち、ひと、かがやく
第一電建株式会社

代表者挨拶

福岡の地で産声を上げた第一電建株式会社は、2021年6月をもちまして50周年を迎えることとなりました。創業時は住宅、ビル、店舗の施工を中心とした「電気の修理屋」として従業員もう名足らずでスタート致しました。日々多様化する電気工事へのニーズやインフラに対応しながら、半世紀という時間をかけて総合電気工事会社へと成長を続けて参りました。これもひとえにご愛顧いただいたお客様はもちろんのこと、我々を支えてくださった協力業者の皆さま、事業をさせていただく地域の皆さま、社員や社員をサポートしてくださるご家族の皆さま。多くの方々のお力添えがあつたからにほかなりません。この大きな節目を迎えるにあたって思い浮かぶ言葉は「感謝」の二文字しかございません。心より御礼申し上げます。

弊社は経営理念のなかで、電気工事を通じてお客様の喜びと安心に貢献すると同時に、全社員の幸福を追求する。そして、地域社会の繁栄に寄与することを目的としています。この経営理念から私たちが掲げる企業メッセージは「まち、ひと、かがやく」。

電気を通じて目指すことは、街灯で道を照らし、街を明るくするといった物質的な意味合いだけでなく、同時に人々の心も明るくしたいという思いを込めています。

電気工事によって私たちが事業を営んでいるこの街全体に明かりを灯すと同時にそこに暮らす人々の生活を輝かせる、「この街に暮らしてよかつた」と、街を支えられるような企業でありたいと願っております。

そして私たちは、51期を迎えた2021年に、慣れ親しんだ「第一電建株式会社」の名前から、「株式会社リオス（RIOS）」へと社名を一新し、更なる進化を遂げて参ります。

今までの私たちの事業である電気工事のみならず、様々な住環境に特化した事業体となり、より人々の暮らしに貢献できる会社へと歩みを進めて参ります。この会社で働いてよかったです、この会社に依頼してよかったです、そしてこのR I O S という会社がこの街に存在してよかったですと思っていただけのよう努力を惜しまず社員と力をあわせて参ります。

今後も技術力向上を続け、継続的に成長する喜びを仲間同士で分かち合いながら、この街に暮らす人々の「当たり前の毎日」を守れる存在でありたい。そして街と人を輝かせる架け橋となるよう、人間力あふれる魅力的な企業となり存在価値を高めていくよう、日々精進し邁進して参ります。

今後もたくさんの方々のご支援、ご愛顧賜りますようよろしくお願い申し上げます。

株式会社リオス
代表取締役社長

高山 幸治

50周年式典

第一電建株式会社

Anniversary

目次

17	15	11	09	05	03
まち、ひと、かがやく未来へ	未来へのビジョン—福岡の住環境を支える存在へ—	事業部紹介	理念経営	社長・相談役特別対談	第一電建ストーリー

第一電建

ストーリー

住宅やビル、店舗などの「電気の修理屋」として始まった第一電建。街と人を支え続けてきた50年の歩みをご紹介します。



平成14年 10月

福岡県知事許可
一般建設業(電気通信工事業)取得

平成14年 11月

信繩-31交通信号機新設工事

平成15年 6月

福岡市博多区東雲町
2丁目1番22号に本社移転
春日市大谷9丁目57番地は
春日営業所に名称変更

平成18年 1月

伊都土地区画整理事業伊都
区画整理駅南線外道路照明灯
設置工事



平成18年 4月

資本金2千3百万円に増資

平成21年 8月

高山幸治 代表取締役社長に就任

平成22年 3月

福岡市優良工事表彰
市営城浜住宅34棟全面的
改善電気工事



昭和46年 6月

福岡市博多区吉塚にて
第一電建株式会社設立

昭和48年10月

春日市光町に本社移転
高山幸夫 代表取締役に就任



昭和63年 3月

白水大池公園管理棟竣工



昭和63年 4月

資本金1千万円に増資

平成 2年 4月

春日市大谷2丁目138番地に
本社移転

平成 4年 4月

資本金1千5百万円に増資

平成 5年 4月

資本金2千万円に増資

平成 8年 8月

福岡県知事許可
特定建設業(電気工事業)取得

平成10年 2月

千鳥東駐車場照明灯設置工事

平成13年 6月

春日市大谷9丁目57番地に
本社移転



平成28年 5月	第45期売上10億円突破
平成28年 11月	福岡県知事許可 一般建設業(管工事業)取得
平成29年 1月	大野城市仲畠192番1に 大野城作業所を開設
平成29年 2月	住まいるリフォーム隊商標登録
平成29年 4月	住まいるリフォーム隊発足
令和元年 9月	福岡市優良工事表彰 平成29年度公営住宅(下山門 住宅その1地区)電気工事
令和 2年 2月	白水架道橋照明等改修工事
令和 3年 11月	株式会社リオスへ社名変更

平成23年 4月	住まいるレスキュー隊発足 (住まいのトラブルサービス)
平成24年 1月	福岡市博多区井相田2丁目8番 15号に本社移転
平成24年 5月	第一回第一電建フェスタ開催
平成27年 1月	住まいるレスキュー隊商標登録
平成27年 7月	総合スポーツセンターテニス コート夜間照明等整備工事

50
周年特別企画

社長・相談役 特別対談



相談役 高山 幸夫

春日市出身。1945年7月29日生まれ。

1971年6月に、共同創業者として第一電建株式会社を設立。以後春日市を中心に公共工事の受注を増やし、1973年10月に本社移転と同時に代表取締役就任。

1989年4月 春日市電設協力会 会長就任。

1996年8月 福岡県知事許可 特定建設業を取得。

創業50周年という節目を迎え、
会社の黎明期を支えた高山幸夫相談役と
さらなる発展を目指し挑戦を続ける
高山幸治社長のトップ対談がついに実現。
今まで語られることのなかつた
創業時の苦悩や先代への感謝、
そして第一電建が向かう未来について
語り合いました。(聞き手:天野美里)

代表取締役社長 高山 幸治

春日市出身。1974年11月19日生まれ。

1994年第一電建株式会社へ入社。2009年に代表取締役社長就任。本社の移転・新築とともに2016年5月決算にて売上10億円を突破。経営理念による人財育成を続け、人間力をモットーとした経営を進めている。現在一般財団法人・日本プロスピーカー協会福岡支部長。認定シニアプロスピーカーとして多方面での講演活動も行っている。

会社を守るために

1日16時間働いた時代

—創業50周年、おめでとうございます。現在の率直な気持ちを教えてください。



相談役 今と昔で仕事のやり方もガラッと変わりました。製図ひとつでも昔は三角定規を使った手書きだったし、電気工事に必要な材料も技術もだいぶ進化したので、ついていくのは大変です。想像していなかつた変わりように驚いていますし、正直なところ50年も会社が続くとは思っていませんでしたね。

社長 私としては、30周年を迎えたときから今年の50周年は視野にありました。というのも、20年後の50周年には売上10億を達成するぞという漠然としたイメージがあり、その具現化に向けて行動を重ねてきたからです。結果的に45期の段階でその目標は達成でき、今はまた新たなビジョンを掲げています。数十年後になりたいイメージ

成するぞという漠然としたイメージがあり、その具現化に向けて行動を重ねてきたからです。結果的に45期の段階でその目標は達成でき、今はまた新たなビジョンを掲げています。数十年後になりたいイメージ

を迎えられました。

相談役 かつて経営者のセミナーで「経営者たるもの1日16時間働かなければ、生存競争に勝てません」と耳にしたんです。ライバル社も多く競争が激しい時代だから、その通りだと思ってひたすら仕事を打ち込みました。今ではありますませんが、当時は会社にベッドとソファを買いつめ間は現場で仕事をして夜は電気や設計の本で勉強して仮眠をとり、朝になると従業員が出社した物音で起きるという生活でした。とにかく必死でしたね。幸治と遊んだ記憶は、東京の上野動物園へパンダを見に行つたことくらい(笑)。下の息子一人と遊んだ記憶はありませんね。

社長 私10歳にも満たない頃、深夜に配線の手伝いをしたのを覚えてます。そのとき相談役が「幸治、電気工事は街も人も照らす、素晴らしい仕事なんだぞ」と語っていましたこと、そして「そうか、かつこいいな。俺も将来親父と同じ電気工事の仕事がしたいな」と憧れを抱いたことは鮮明に覚えています。それは、今の経営理念の礎になっています。私が代表になつてからも、手元を徹夜で懐中電灯で照らし続ける仕事をするなら買ってやる」と言いました。何回か行きましたが車の中で寝てしまつて、結局続きませんでした(笑)。

相談役の信念が 経営理念の礎に

—幼少期の高山社長について、印象に残つていることは?

相談役 幼い頃、幸治が「ファミコンが欲しい」と私にねだつたことがあります。そのとき私は「幸治くらいの歳の子を持つ父親が、朝から夕方6時頃まで働いてうちの会社で給料をもらっている。その家庭では、おそらく子どもにそんな高価なものは与えないだ

ろう。どうしても欲しいなら、まだ電気が通っていない新築の現場で深夜作業があるから、その仕事に付き合いなさい。私の手元を徹夜で懐中電灯で照らし続ける仕事をするなら買ってやる」と言いました。何回か行きましたが車の中で寝てしまつて、結局続きませんでした(笑)。



ら経営理念を明文化したのですが、最初は耳ざわりの良さを優先した言葉選びで、した。さらに若かった当時の私は「10億円の売上を達成するぞ！」と鼓舞するよう宣言し、それを達成させるための社員だと勘違いしていました。今思えば非常に利己的で自分本位な考え方でした。その態度を反省し、何のための売上達成なのか、何のために第一電建があるのか、改めて経営理念を深く深く追求し、結果的に今の理念に改定しました。第一電建の経営目的を見直し「お客様のため、地域のため、社員のため」という経営方針にたどり着いたとき、幼少期に耳にした親父の「この仕事は街の人も照らす素晴らしい仕事」という言葉が、自分自身の心に深く刻まれていたこと、潜在意識の中に親父の信念が刷り込まれていたことに気が付くことができました。

—知らず知らずのうちに、先代の思いを受け継いでいたんですね。

社長 そうですね。しかし今になつてやつとわかつたこともあります。先代の第一電建と現在の第一電建では、目的が大きく違うということです。親父は高山家を守ることを目的として必死に働いてきました。会社を大きくしよう、事業を拡大しようとという考えではなく、家族を養うために

おかげさまで今は、高山家はご飯が食べられる状況にありますし、それは長きに渡る歴史の中でお客さまや社員に恵まれてのことです。だから私の代では目的を拡張し、もっとともっとお客様に喜びと安心を提供できる会社でありたい、全社員が幸福を追求できる会社でありたい、そして地域社会の繁栄に寄与できる会社でありたい、と経営目的をシフトさせていきました。会社が成長し続ける土台を先代が作ってくれたからこそ、私の代では次の目的に向かっていけるのだと思います。このことに気付けてから、相談役と対談ができるよかつたです。

相談役 ……気が付いてくれて嬉しいです。

私の幸せは、息子3人がそれぞれ家庭を持ち、自宅から半径500m以内に9人の孫がいること。家族が近くにいて頻繁に会えるのが今の喜びです。私が社長だった頃の目的は達成されたので、

おかげさまで今は、高山家はご飯が食べられる状況にありますし、それは長きに渡る歴史の中でお客さまや社員に恵まれてのことです。だから私の代では目的を拡張し、もっとともっとお客様に喜びと安心を提供できる会社でありたい、全社員が幸福を追求できる会社でありたい、そして地域社会の繁栄に寄与できる会社でありたい、と経営目的をシフトさせていきました。会社が成長し続ける土台を先代が作ってくれたからこそ、私の代では次の目的に向かっていけるのだと思います。このことに気付けてから、相談役と対談ができるよかつたです。

相談役 ……気が付いてくれて嬉しいです。

私の幸せは、息子3人がそれぞれ家庭を持ち、自宅から半径500m以内に9人の孫がいること。家族が近くにいて頻繁に会えるのが今の喜びです。私が社長

からず、親父の経営に対して批判的な態度を取ってしまったなど。当時と今で会社を経営していた。私はそんなこともわざと違うことに最近気付くことができました。おかげさまで今は、高山家はご飯が食べられる状況にありますし、それは長きに渡る歴史の中でお客さまや社員に恵まれてのことです。だから私の代では目的を拡張し、もっとともっとお客様に喜びと安心を提供できる会社でありたい、全社員が幸福を追求できる会社でありたい、そして地域社会の繁栄に寄与できる会社でありたい、と経営目的をシフトさせていきました。会社が成長し続ける土台を先代が作ってくれたからこそ、私の代では次の目的に向かっていけるのだと思います。このことに気付けてから、相談役と対談ができるよかつたです。

相談役 自治体の入札案件の獲得や、大企業の役職者たちが保証人になつてくれたおかげで獲得できた大規模受注など、振り返るいろいろありました。平成8年に特定建設業（電気工事業）の許可が取れたことは大きかつたと思います。

相談役 自治体の入札案件の獲得や、大企業の役職者たちが保証人になつてくれたおかげで獲得できた大規模受注など、振り返るいろいろありました。平成8年に特定建設業（電気工事業）の許可が取れたことは大きかつたと思います。

—第一電建を50周年に導いた要素として、大きい存在は何でしょうか？

—第一電建を50周年に導いた要素として、大きい存在は何でしょうか？

「お客様、社員とご家族、 「人」に支えられた50年

現在があるのは彼らのおかげです。

社長 文明の利器が発展し、パソコンのOSが移り変わつても、企業に必ず存在するのは「人」。「人」がイメージして何かや誰かを動かし、描いた理想を達成していくからこそ、イメージ実現の鍵は「人」にあると思います。だからこそ「人」を大切にすることで志を同じくする「人」が集まり、文化が生まれ根付いていく。そういった企業を支える風土が育つていくのだと考えます。

相談役 50周年を迎えたことは皆さまに感謝ですが、今後のためを思つて社長にひとこと言うなら、企業として地道な改善もまだまだ必要だと感じています。社内の伝達方法、スケジュール調整、



一つひとつは小さなことでも、もっといひい
会社にするために少しづつ課題を解決し
てほしいです。

これから必要になるのは、 人間力という技術

—今後100周年を迎えて、ずっと
変わらずに大切にしたい思いや、未来へ
のメッセージをお願いします。

社長 思考は現実化する、ということを
伝えたいです。かつて50周年のイメージ
を思い描いたことで、それを実現できま
した。全てはイメージ(思考)から始まる
と思うので「できないかもしない」
捨て、夢の実現を諦めるなと言いたい
です。私は、人の可能性は無限大だと考
えています。私は、人の可能性は無限大だと考
えています。

相談役 100周年なんてはるか先で、
75周年と言われても読めない(笑)。私が
社員に伝えたいのは、技術力を付けてほ
しいということ。現場で汗を流す人が
減っていくことは懸念材料の一つ。社員
にはたしかな力を身に付けてほしいです。

社長 これからは、手に職を付けるとい
う技術力だけではなく、数多の職人を統
括できる知力や人間力という技術も必要
になってくると思います。つまり人の助
けを上手に借りる力や、協力会社にアウ
トソーシングできる力も求められる。そ
の力を養うことは人間力を伸ばすことにつ
つながっていると考えます。第一電建が

技術者集団であるなら生み出せる利益に
限界があります。人間力を伸ばすことでも
っと成長できるんです。これから時代、私が社員に期待しているのは人間力
という技術を身に付けることかな。電気工事だけすればいいという人は、うちでは絶対に務まらないですからね。

相談役 自分の考えがはつきりしている
点、幸治は昔から変わらないなあ。

ます。これから時代は他人に左右され
ず自分らしく人生を切り開くことが必要
なので、それを体現し発信するリーディン
グカンパニーであり続けたいです。

社長 そうですね、むしろこれは信念と言
える。人は理念に共鳴して付いていくも
のだと思っているから、価値観の近い人
じゃないと社員にはなれない。私にとっ
て社員とは理念を体現する存在であり、
理念の具現化に共に恋い焦がれ取り組む
同志です。給料や条件だけで入社すると
私たちと目的がズレてしまい、いずれ離れ
ていってしまう。仕事に対する意義や目
的意識が同じ「人」が集まつて、次の第一
電建らしさや文化が育まれると思うし、
会社と社員がお互いに幸せな関係である
ためにこの考え方を譲れません。

電建らしさや文化が育まれると思うし、
会社と社員がお互いに幸せな関係である
ためにこの考え方を譲れません。
歩んでまいりたいと思いますので、今後ど
もご支援ご鞭撻のほどよろしくお願ひい
たします。最後になりましたが相談役、こ
れまで本当にありがとうございました。こ
の歳になってようやく、心の底から感謝を
伝えられます。これからは感謝を行動で表
現していきます。今後とも末永くご指導
ください。

50周年は 新たなスタート

相談役 そんな言葉をかけてもらえると
は、思つてもみませんでした。なんだか、
胸につかえていた気持ちがやっと晴れた
ようです。

—最後に、お二人から50周年のメッセージ
をお願いします。

相談役 50周年という節目を迎
えられたのは、お客様、社員と
ご家族の皆さん、協力会社の皆さ
まのおかげです。心よりお礼申し
上げます。

社長 私は第一電建を引き継い
で今日に至るわけですが、「飲水思
源」というように、井戸を掘つて

くれた方がいるからこそ水を飲むこ
とができるわけです。第一電建の歴史を
紡いでくださった皆さまに心から感謝
を申し上げます。50周年を新たなスター
トとし、皆さまとさらなる発展を目指し
歩んでまいりたいと思いますので、今後ど
もご支援ご鞭撻のほどよろしくお願ひい
たします。最後になりましたが相談役、こ
れまで本当にありがとうございました。こ
の歳になってようやく、心の底から感謝を
伝えられます。これからは感謝を行動で表
現していきます。今後とも末永くご指導
ください。



理念経営

第一電建は、お客さま・社員・地域社会への貢献を経営の主軸に置いた理念経営に取り組んでいます。本章では、理念やビジョン、行動規範といった第一電建の全社員が持つマインドについてご紹介いたします。

経営理念

私たちは人間尊重を基軸とする
企業活動を通して、

「喜びと安心」に貢献し、
お客さまの

全社員の幸福の追求と、

地域社会の繁栄に寄与

することを目的とします。

理念経営実現の キーワード



お客様

豊かな暮らしサポート事業として
誰がサービスを提供するかを
大事に一瞬一瞬の喜びを追求。



納税・雇用はもちろん文化振興の
ためのスポンサー活動や地域
貢献活動(廃品回収・献血等)への
参加、第一電建フェスタを開催。

社員

経営理念に共感した人財
の採用と育成を通してお客
さまの喜びと安心に貢献。
自己実現の空間構築。

経営ビジョン

地域業界ナンバーワンを目指して

住環境に特化した
ホテルディングス体になり
総売上規模

30億円

地域の30%は
第一電建を
知っている

事業ビジョン
**街と人の輝く
未来の架け橋に**



7つの行動規範 経営理念実現のための行動規範



社員としてふさわしい行動規範を一人ひとりが体現することを通して、第一電建株式会社らしい文化がつくられます。この文化そのものが、お客さま、未来の社員、地域社会に伝わり経営理念、目標が達成される土壤が形成されていきます。

私たち第一電建は、「喜びと安心」
をもたらすサービスを提供し、街と
人の豊かな暮らしを支える力になる
ことを目指します。

笑顔が輝き次世代へ続く地域社会
づくりに貢献し、街と人の輝く未来の
創造につなげていきます。

人財理念

私たちはこのような人財を社員と定義します。

- 1 経営理念に共感し、企業活動を通じて心の豊かさを実現できる人財
- 2 経営理念が理解できる人材ではなく、体現できる人財
- 3 仲間に貢献し、また自ら会社と自分の成長に意欲がある人財

営業

お客様へのご提案とおもてなしで
顧客感動を生み出す

お客様と共に未来を創り出す
営業部門には営業チームと設計・積算チームに分かれており、人間力を磨き続けているスタッフによって
総合建設業（ゼネコン）や官公庁、不動産管理会社などの既存のお客さまに向けたLED照明やインター

スのご提案を行っております。顧客のプロによって迅速に御見積書などの書類をご準備致します。お客様の喜びと安心に繋げるために顧客要求事項を大切にし、プロとしてのご提案、おもてなしを大切にしています。



電気設備工事の提案・設計から施工・メンテナンスまで幅広く対応



住宅・ビル・店舗・事務所等の電気設備を施工しています。打合せから設計、施工、メンテナンスまで一元管理で行います。官公庁入札案件でいえば、公営住宅新築工事に伴う電気設備工事や小中学校の改修工事に伴う電気設備工事、非常用発電機設置工事等を行つてお

ります。官公庁以外にもビル管理会社、不動産会社、一般のお客さま等々からの依頼も承つております。特に近年では省エネ事業として、照明機器、空調機等のリニューアル工事等の提案・設計・施工・メンテナンスまで請け負っています。



一般・建築電気

交通信号機

街の交通を円滑かつ事故を無くすために交通信号機工事の新設・改良、保守を行っております。福岡県公安全委員会からの指定を受け、福岡県全域を範囲として道路利用者のために日々施工を行っています。近年では減つてきましたが飲酒事故等で事故が起きた場合や自然災害等で信号機に異常が出た場合、二次災害や交通

街の安全を守る設備工事と 24時間365日体制での保守



に支障が出ないために24時間365日体制で保守、復旧工事も信号機の工事の一部として行っています。1か月単位での当番制になつております。提案だけではなく取付やクリーニングといったメンテナンスも行っています。

ガス充填や高圧洗浄のクリーニングを行うだけでも、電気代の節約や

家庭用のエアコンはもちろんのこと、公共施設などで使用されている業務用とそれぞれのニーズにあつたエアコンの提案を行っています。提案だけではなく取付やクリーニングといったメンテナンス

心地よさが向上し、一年間を通して快適な空間でお過ごしいただけるようにお客さまに喜んで頂いています。猛暑の年はエアコン一台の故障が命に関わることもあり、緊急度も増大します。

お客様の要望に合わせ、施工方

法や時間配分を考え迅速な対応を行っています。

空調の設備・メンテナンスで 心地よい家庭や公共施設に貢献

空調



電気通信

暮らしに欠かせない、電話やテレビ、道路情報板などの電気通信を支える

電気通信は、電話設備、放送設備、通信設備、テレビ視聴設備、インターネット設備などの日常生活に必要な不可欠な設備の新設・改修及びトラブルを早期解決できるプロ

集団で施工を行っています。また皆さまが見慣れている道路や山間部に設置されている道路情報板

の設置や取り替えも電気通信工事の一部として行っています。

近年では家庭向け・公共施設向けの防犯カメラ設置工事の件数も増えており、安心・安全で過ごしやすい毎日を守っています。



安心な公共空間へ導く
道路や公園灯の施工や建て替え、保守で

街の明かりを灯している道路照明灯の新設や老朽化による建て替え、LED化工事、保守を行っています。

それ以外にも屋外照明のナイター設備のLED化や改修、公園灯のLED化や建て替え工事も行っています。また都心部では無電柱化に伴う電線の地中埋設配管工事等を行つ

ております。不点や事故等により照

明灯に異常が発生した場合は二次災害を発生させないために迅速な対応が必要不可欠になります。いずれも自社で保有している穴掘建柱車、高所作業車を使用して街と人の輝きを灯し続けるために施工を行っています。



照 明

ております。不点や事故等により照
明灯に異常が発生した場合は二次災
害を発生させないために迅速な対応
が必要不可欠になります。いずれも
自社で保有している穴掘建柱車、高
所作業車を使用して街と人の輝きを
灯し続けるために施工を行つてお
ります。

事務・倉庫

主に電設事業部に係る書類等の作成を行っています。今まででは現場担当者が現場から社内に戻って提出書類や施工図等の図面を作成していましたが、現場担当者にはできるだけ施工に集中してもらいたいと思い、現場を見ていない内勤でも作成できる書類などの事務作業を行っております。事務作業の内容としては、

施工着手前の書類から竣工書類、CADソフトを使用しての図面修正、施工写真の整理まで行っております。また、電気のお困りごとがあるお客様からの問合せの一次受付も行います。どのように対応すればお客様にとって一番かを考え対応するところで街や人を輝かせることに貢献しています。

わかりやすい図面や書類作成でスマートな施工をサポート



管理チームでは経理・総務・人事・広報・社内システム管理業務を行っています。会社の経営に関する大きな役割を果たす経理業務や社内なんでも屋さんである総務業務。会社の未来を決定づける人事業務に、経営ビジョンである「地域の方々の30%はリオスの社名を知っている状態」を創るために欠かすことの

きない広報業務、また、社内の円滑な業務をサポートするための社内システム管理業務と幅広く業務を担っています。管理チームは、単なる事務職ではなく、会社の存続と成長に欠かせない役割だと胸を張つて言える存在です。業界ナンバーワンのリオスグループになるために必須の部門です。

経理・総務・人事・広報などを通して会社の成長を目指す

管理

第一電建株式会社は、
50周年を機に次のステージへ
株式会社リオス（RIOS）に
生まれ変わります。

[新ロゴ]

まち、ひと、かがやく



[RIOSの由来]

Rise on Shine

第一電建は、電気工事やインフラ整備で街に明かりを灯し、同時に「この街に住んでよかった」と地域の方々の心にも温かい光を灯せる会社を目指してきました。「まち、ひと、かがやく」をもっと進化させていく思いを込めて「かがやきが増す（Rise on Shine）」という一文から、単語の一部を取り「RIOS（リオス）」へ名称を変更しました。RIOSのロゴは、頼もしさを感じる書体でインフラ整備を担う堅実さや誠実さを表し、丸みを帯びたしなやかなラインでひとやまちに寄り添う優しさ、地域への礼節を表しています。Oの線の重なりは、お客さま、社員、地域の皆さまの関わりを表し、3者の幸せに貢献していくRIOSの決意と願いが込められています。

ビジョン達成という挑戦

社名変更を皮切りに、ビジョン達成に向け新たなスタートを切ったRIOS。

株式会社リオスへの思いや、社長が描く未来へのビジョン、

そしてビジョン達成への意気込みについて伺いました。



新会社へと舵を切った 社長の思いを聞かせてください

弊社は2021年6月に51期目となり、同時に50周年を迎えました。半世紀に渡り電気工事を主な生業としてきましたが、これからは電気工事だけを請け負うではなく、多様化するニーズに応え、企業メッセージである「まち、ひと、かがやく」をどのように具現化していくのが最適か見直していきます。今後は電気工事を軸に、住環境の整備に長けた技術と人の集まる企業体を目指していきたいですね。例えば電気工事がきっかけで、お客さまから水回りやリフォームのご相談があつたとき別の会社を紹介するのではなく、住環境に特化した企業体としてトータルで対応し、お客様の喜びと安心に貢献していくことが次の目標です。

**RIOSになつて変わること、
今後も変わらないことは
なんでしょうか**

創業から50年に渡つて培われてきた組織の考え方、いわゆる企業のDNAは今の経営理念の基礎であり、不变です。つまり「住環境に特化したホールディングス体となり、全体で30億円規模になること」例えば企業活動に資金が欠かせないのは



同じですが、その使い方は変わっていくかもしれません。大事なのは「お客様の喜びと安心に貢献する」「全社員の幸福を追求する」「地域社会の繁栄に寄与する」という目的を達成することであり、それが全ての判断軸となることはこの先も変わりません。理念を具現化する最善の方法については時代や企業のフェーズを見極めながら常に模索し、柔軟に変化させたいと思っています。

最後にビジョン達成への思いと 意気込みをお願いします

当社は3つのビジョンを掲げています。「住環境に特化したホールディングス体となり、全体で30億円規模になること」「自分の子どもや孫たちまでも入社した

くなる企業になること」「地域の30%以上の人々にリオスの社名を覚えて頂くこと」の3つです。これらのビジョンを達成したとき、私たちはこの地域、この業界で幸福度ナンバーワンになっていると思います。「お父さんが働いている会社は素晴らしい会社だ、一緒に働くこゝ」と胸を張って子どもに言える会社になるには、納得のいく報酬も大事ですし、社員一人ひとりの働きがいを満たすことも必要です。そんなの夢物語だ、不可能だと人は笑うかもしれません。が、社長の私が誰よりも信じて理想を目指さなければ、絶対に成し遂げられません。社員にとっても、地域の皆さんにとっても、取引先の方々にとっても、協力会社さまにとっても、当然私にとっても、いい会社であります。そう心から願い行動する姿に人は集うと思うんです。お客様、社員、地域の皆さん、当社のビジョンに共鳴してくれれば、理想の実現是不可能ではないと私は信じています。



まち、ひと、かがやく未来へ

「RIOS」の次の目標は2027年に売上20億円を達成すること。
未来に向けた決意のメッセージをご紹介します。



る為にもっと
もっと、リオス
でしかできな
い挑戦と成長
を続けていき
ます！



田邊 法明〈外線チーム〉



菊田 晃大〈営業チーム〉



古賀 静佳〈内線チーム〉

2027年は今よりももっと「お客様さま」に「社員」に「地域」に寄り添い、街も人も輝かせている、地域にとつて、なくしてはならない企業に成長していると確信しています！なぜなら一人ひとりが日々「人の為」を想い、自己成長を求め続けているからです。そんな空間、環境があるリオスが、リオスで働く社員のことが私は大好きです。私自身、営業活動を通してより多くの人に大好きなりオスを知つてもらうこと、提案を繰り返し、より多くの人に弊社のサービスを体感してもらうことを目標とし、日々邁進しています。結果、私と関わりのある人達に増えてパワーアップした組織でビジョンである業界ナンバーワンの実現をどんどん加速していっている未来にとてもワクワクしています。

そんな、ワクワクする未来を現実にする為にもっと
もっと、リオス
でしかできな
い挑戦と成長
を続けていき
ます！



小林 泰〈内線チーム〉

まずは、20億達成おめでとうござります！自分も含めて、皆さま2021年のこのコメントを書いた時から、どれだけ成長できましたでしょうか？また、その時の自分の目標は達成できたでしょうか？達成できてなかつたら、

達成へ向けて一緒に頑張りましょう！達成できたら、新たな目標にむけて、一緒に頑張りましょう！頑張っている人達と一緒に働くとともに楽しいし、本当に人生が豊かになります！



2027年は私自身入社10年が過ぎ、会社の顔になつているのではないかと予想しています。リオスでしか学べなかつたこと、経験できなかつたこと、その思いや経験を今十分に実感していることだと思います。会社としても現在のスローガン「まち、ひと、かがやく」をさらに体現している会社になつております。でもこれからもその思いは変わらず受け継がれていくことだと思います。2027年はさらに人に信頼され、地域に愛されるリオスになつていることを確信しています！

2027年の弊社は「人々の喜びと安心に貢献している」と確信しています。それは今現在も大切にしている想いで、人々の暮らしに寄り添い、より多くの、より大きな喜びに貢献していると確信しています。なぜなら一人ひとりが日々「人の為」を想い、自己成長を求め続いているからです。そんな空間、環境があるリオスが、リオスで働く社員のことが私は大好きです。私自身、営業活動を通してより多くの人に大好きなりオスを知つてもらうこと、提案を繰り返し、より多くの人に弊社のサービスを体感してもらうことを目標とし、日々邁進しています。結果、私と関わりのある人達に増えてパワーアップした組織でビジョンである業界ナンバーワンの実現をどんどん加速していっている未来にとてもワクワクしています。

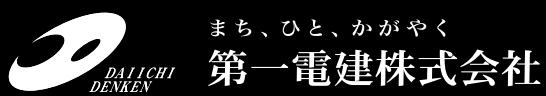
2027年は私自身入社10年が過ぎ、会社の顔になつているのではないかと予想しています。

ようやく一つの目標地点に到達できすごく幸せです。挫けそうになりながらも皆がいてくれたからここまで来ました。皆で楽しく成長していきましょう。高山(剛)	お客様、仲間、家族に感謝の気持ちでいっぱいです。100周年を迎える際は、現相談役のような存在でありたいと思っています。 種村	まずは自分に「よくやった!」と褒めまくっています。未来の(株)リオスに最高の形でバトンを渡せたことは私の誇りであり、最大の挑戦でした! 小野	50周年時に決めた『会社の目標を自身の目標として、仕事を楽しむ』を継続出来ていますでしょうか。更に成長出来ていることを期待しています。 田口	RIOSの名前が浸透し今以上に地域も会社も人も輝いていると思います。RISE ON SHINEの通り自分自身も輝きを増していると期待しています。 竹田
これからもお客様の「喜びと安全」のために全力を注ぎ、そして家族や会社の仲間に大切にし、みんなが幸せになれる会社を維持していきましょう 鳩中	この歴史的な場面を社員として迎えることが出来て本当に幸せです。業界ナンバーワンを達成するため、ワクワクを大切に挑戦し続けてください! 後藤	辛い事や楽しい事も沢山ありましたね!これからも、街に、福岡に、もっともっと輝きを与え続ける100年企業で居続けてください。 宮迫	第一電建で20年、リオスでも20年!お客様の為、社員の為、家族の為に全力で頑張って参ります!これからも社員として母として輝き続けます! 竹内	20億円も会社にとってはあくまで通過点であります。現時点で満足せず次の目標を掲げ、印象に残る企業に全社員でていきましょう。 脇田
常に自身や会社の為に邁進していくことにより20億、30億と成長していきます。私は常に技術や知識を増やす事でいろんな所に貢献していきます。 世良	入社当時本気で大きな会社にしたい、「なる」と確信していました。業界No.1へ大きく近づく一歩、全社員で達成できた事を称えます。おめでとう! 永島	これからも、理念を具現化し続けてください。自分は入社当時の想いを忘れず、これからもお客様、社員の皆様、地域社会に貢献し続けてください! 角	お客様に【喜びと安心】を与える【ありがとうという笑顔】を受け取った、その積重ねが20億に繋がります。業界No.1を目指し飛躍していきましょう。 田中	楽しい事、悔しい事、嬉しい事。色々あったけれど寄り添い助け合える仲間がいたから達成できたと思います。素敵な仲間に出会えて幸せです。 加藤

2027年のRIOSへ

目標達成の節目である2027年。そのときの自分たちに向かって一人ひとりのメッセージをご紹介します。

28歳の自分はUL以上になり会社に貢献できているでしょうか。お客様・社員・地域社会へ貢献できていると思うので、遅れを取らない様に頑張ろう。 出川	20億円売上達成＼(^_^)/ 全社員で成し遂げた成果ですね。全社員と地域のみなさまの幸せを追求し成長しつづける(株)リオスであり続けましょう。 松下	2027年は理念具現化もさらに加速しているでしょう。私自身、ここでしかできない挑戦をし続け、この会社を誇りとしてみんなで成長し続けます! 下山	お客様、社員、地域に欠かせない存在となり、良平君もリオスに欠かせない存在になっているでしょう。そこで満足せず誰よりも輝きを増し続けてください。 山田	お客様からの感謝や笑顔のために前進し続け、第一電建という今まで沢山の人が繋いできた大切なバトンを社名変更後も絶やさず繋いでいきます。 井川
日々成長していく会社・同僚に恵まれ自己の成長に繋げられていることだと思います。仕事に取り組む姿勢を崩さず、共に成長し合える事を願ってます。 赤堀	1人でも多くの人に笑顔や幸せを与えられる自分になっていると思います。いつの時代でも地域の人達に愛される会社になっていて欲しいです。 荒生	あなたはきっと理念を具現化できる人になっていることでしょう。これからもお客様の喜びと安心に貢献し、業界ナンバーワンになってください。 井上	チームの存在感を出す為に色々なアクションを起こしていると思います。これから先も素晴らしい組織として活動することにワクワク感があります。 北村	20億達成は今まで関わった全ての人達が礎となって達成できたことです。その感謝と一人ひとりの強い思いでさらなる高みに向かって挑戦し続けています。 下岡
理念達成のために全社員で挑戦・成長・邁進してきた結果が2027年にあります。NOLIMITの気持ちを大切に、挑戦の日々を過ごしていきます! 川原	今よりも人間力が増し、幹部のみならず社員ひとりひとりが更に自信をもって、福岡の街と人を輝かせる姿を楽しみにしています。 中島	ますますこの街と、この街に住む方々が輝く日々を目指して、1日1日大事に、仲間を想って想い合って過ごしていますように ^ ^ 天野	地域の皆様にも名前が浸透し、会社と地域がwinwinになっていると思います。自分も電気の知識と技術を兼ね備えた技術者になって、輝いているでしょう。 森田	RIOSという新しい看板に相応しい会社となり、20億の売上目標を達成し、今まで以上にお客様の喜びと安心に貢献できる様に努力していきます。 籠



まち、ひと、かがやく
RIOS